

# GIGAスクール構想の下での校務の情報化の在り方に 関する専門家会議 高岡市教育委員会発表

高岡市教育委員会参与（GIGAスクール推進担当） 川辺 勝治



# これまでのICT環境整備

令和2年度、1人1台学習端末の実現に当たり  
人口17万人弱の高岡市で3つの条件をクリア

① 高速、大容量の通信

校内ネットワーク速度：下り300Mbps以上

② 安全な環境

Microsoft Office 365 で学習

③ 安価に調達

端末のキッティング：教育委員会、学校で実施→経費なし

# 校務のクラウド化

- ① 校務用クラウドで業務を行うための安全な通信を実現
  - 必要な場合に在宅でも校務が行えるようにしたい
- ② 市内共通の校務支援システムを導入
  - 校務の合理化、多忙化解消をしたい
- ③ クラウド化に伴い、校内サーバーを廃止
  - 財政負担を軽減したい
- ※ 必要な機能を絞り込んで設計
  - 契約額合計は
    - ・ 導入のためのイニシャルコスト :
    - ・ 令和5年度から5年間のランニングコスト :

# 高岡市教育委員会からのお願い

- 1 現在、教職員、児童生徒は同じ端末で学習している。  
校務のクラウド化後、教職員はその端末で校務を行う。  
→ 導入後5年を目処に行う端末更新では  
**市内共通の端末でできる**よう、財政支援をお願いしたい。
  - 2 校内ネットワークは高速、大容量  
→ 10年で更新時期がやってくる  
**この環境を維持する**ため、財政支援をお願いしたい。
- ※ 安全、安価な校務クラウドを実現した本市の仕様書  
→ **他の市町村様に共有**していただくことにやぶさかではありません。  
一つの例としてご活用いただければ幸いです。